

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.3	事業所と地域とのつきあいにおいて、認知症カフェの開催や地域の敬老会に参加したりしていますが、日常的な交流が薄い。	認知症の専門窓口になれるような事業所を目指す。	運営推進会議を通して、町内会長や民生児童委員との良好な関係をつくり、地域のイベント等に参加しグループホームの存在や役割を知ってもらう。地域の中に溶け込めるよう定期的に認知症カフェを開催していく。	12ヶ月
2		利用者家族等アンケート・項目別集計表の(職員の異動)毎月発行している望海の家便りに写真付きで職員の紹介をしているが…家族には伝わっていない事に気づかされた。	家族と職員が良好な関係をつくれる。	面会時には職員が挨拶し顔を覚えてもらう。今後も望海の家便りで写真で職員を紹介していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。